



2014-15年度R.I.テーマ
ロータリーに輝きを



齋藤 博重会長

第2578回 例会 会長あいさつ

2015. 2. 5

週報 No.2025
発行 2015年 2月12日

会長 齋藤 博重
幹事 久保田 勲
副会長 齋藤 哲雄
副幹事 藤村 作
編集責任者
クラブ広報委員長 長沼 大策

ビジターゲスト
国際ロータリー第2770地区
第5グループガバナー補佐
小高正之様
桶川イブニングロータリークラブ
社会奉仕委員会委員長
小澤裕二様
IT委員会委員長
村田裕子様

2月19日 会員卓話
藤村 作 会員
2月26日 (時間・例会場変更)
会員卓話
名取 勝 会員
「これから」

本日は足元の悪い中、例会に出席を頂きまして有難う御座います。そして、IMのキャラバンの為に、国際RC第2770地区第5グループガバナー補佐小高正之様、桶川イブニングRC社会奉仕委員会小澤裕二委員長様、IT委員会村田裕子委員長様ようこそおいで頂きました。後ほど宜しくお願い致します。

昨日は、「ジャパン・ロータリーデーII」ということで、お台場へ行って参りました。RI会長ゲイリー・C.K.ホーンご夫妻をお迎えして開催されました。3部構成となっております。1部では、各地区やクラブのロータリーデーの開催模様を映像で紹介し、2部では、新会員交流会、名刺交換会、新会員スピーチ3部では、RI会長ご夫妻歓迎晩餐会がありました。当クラブでは、10名の登録を頂きました。ご協力を有難う御座いました。

さて、2月に入り、節分も過ぎまして暦の上では、立春となりました。立春とは、冬と春の節目で暦の上では春に入る日。一方で、寒さが頂点となると言われております。心地よく過ごすには、もう少し時間が掛かるようでございます。

先日テレビを見ていましたら昔から今に変わったことが紹介されておりまして、1549年日本にキリスト教の教えを広め始める。宣教師フランシスコザビエルは、皆さんも覚えていると思います。しかし現在では、教科書にはフランシスコザビエルとなっているようです。

また、鎌倉幕府の成立ですが、私達の時代では1192年と教わり覚えるのに「いいくに(1192)作ろう鎌倉幕府」と覚えた記憶しておりますが、現在では年号まで1185年に変わり「いいはこ(1185)作ろう鎌倉幕府」と覚えているようです。紐を讀みますと源頼朝が朝廷から征夷大将軍に任命された年が1192年で実質的に幕府が成立した年は



1185年ということですが。

また、英語の授業では、自己紹介するとき私ですとMy name is ヒロシゲ サイトウと教わりましたが、現在はI am ヒロシゲ サイトウというようですが、良く昔に戻りたいな～なんて思う時もありました。戻ったら大変なことになりそうです。

さらには、皆さん一度はやられたことがあると思いますが、「黒ひげ危機一髪」という樽にナイフを順番に刺して海賊は飛んだらその人が負けるというゲームですが、当初の説明書には飛ばしたひとが勝ちというゲームだったそうです。しかし、普及として皆さんの遊び方をみて説明書も飛ばした人が負けに変更をしたそうです。知らない所でも時代とともに色々なことがどんどん変化をしているのだと改めて思いました。自身のアンテナを高めて情報を得る必要があるようです。本日も宜しくお願い致します。有難う御座いました。

幹事報告

齋藤哲雄副会長

◆2月20日(金)さいたま市民会館おみやげで13時より「2015-16年度地区ロータリー財団補助金管理セミナー」が開催されます。

◆2月27日(金)、国際奉仕部門セミナーが春日部市文化会館小ホールで開催されます。本年度会長と次年度会長予定者が出席予定です。

◆さいたま大空RC 周幹事から「春節祝」例会のご案内が届いています。2月21日(土)、さいたま市桜区・栄和公民館で、春節のお祝いに各国のお料理をご賞味いただこうという趣旨です。会費はロータリアン3,000円です。ご興味のある方は幹事にご連絡ください。

委員長報告

親睦活動委員会 樋口雅之委員長

1月29日に新年例会を恵比寿亭で開催しました。25名の方にご参加いただきました。誠にありがとうございました。



社会奉仕委員会 古賀 昇委員長

2月15～17日の3日間、上尾市障がい者作品展即売会を丸広上尾店6階で開催いたします。当番表を作成しましたが、時間変更ご希望の場合は直接その時間の担当者と交渉をしていただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。



地区 2015-16年度委員 委嘱書授与

国際交流委員長 大木保司会員
青少年交換委員 樋口雅之会員
ローターアクト・RYLA委員 尾花正明会員



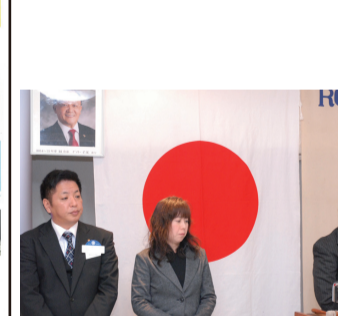
Intercity Meetingキャラバン

地区第5グループガバナー補佐 小高正之様
桶川イブニングロータリークラブ
社会奉仕委員会委員長 小澤裕二様
IT委員会委員長 村田裕子様

3月1日、IMを担当させていただくホストクラブとしてPRにお伺いいたしました。今年度の地区運営方針＝「ロータリーの原点に戻ろう」ということですが、IMの原点とはなんだろうと考え、それは勉強会であり討論会であり親睦会が主であるとマイロータリーに掲載されています。今回、桶川イブニングがIMを担当するのは初めてなのですが、その中で内容を練って四部構成で企画しております。大会テーマは「I LOVE Rotary」。ロータリーを好きになっていただくことが例会の出席率を向上し、ロータリーの活動に積極的に参加していただけるのではないかと、時間は12時半登録、13時点鐘、第一部のセレモニー



があつてから、第二部はPOLIO撲滅の体験記ということで、お隣り第2570地区・本庄南RC・浅田進さんに記念講演をしていただきます。浅田さんはインドに3回ワクチン投与に行かれまして実際にインドでのPOLIO撲滅に貢献された方です。現在日本のRLIのリーダーとして活躍いただいている方です。第三部は青少年フォーラム。今までフォーラム形式はなかなかあったのですが、今回、各クラブの代表の方や、地区青少年奉仕部門長、地区青少年交換委員長、ホストファミリー代表、Rotex代表、留学生に、青少年交換の実際をディスカッションをしていただこうというものです。第四部はプチホールに移動し、安達充さんという即興で歌をつくる日本で唯一のレターソングアーティストに「My CLOVE Song～マイラブソング」を披露してもらいます。第5グループ・8クラブのクラブソングができるのですが、当日、本番でどんな歌ができるか楽しみですね。また各クラブの会長がセレクトした景品が当たるお楽しみ抽選会の実施と、東北復興支援チャリティー物産展、懇親会を行います。盛りだくさんで、最後まで楽しめるプログラムを組みました。ぜひとも皆さまで桶川にお越しいただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

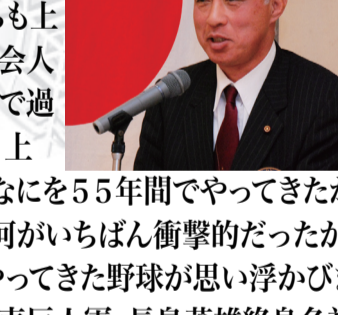


例会主題～会員卓話

『自分史』

齋藤哲雄会員

昭和34年3月26日生まれ、今年3月で56歳になります。生まれも育ちも上尾市で、学生時代と社会人時代の少しの間、都内で過ごしただけで、どっぷり上尾市に住んでいます。なにを55年間でやってきたか考えますと、人生の中で何がいちばん衝撃的だったかと考えると、幼いころからやってきた野球が思い浮かびます。熱烈なファンである読売巨人軍・長島茂雄終身名誉監督が活躍していた頃は、TVの画面に釘付けになっていました。野球は大好きで、今でも野球に関わっている方々と多く交流があります。小中学校を上尾市内で過ごし、高校は埼玉県立大宮工業高等学校電気科を卒業しました。大宮工業高校を受験した理由は、高校野球が非常に盛んで、常に埼玉県下でベスト8、ベスト4だったからです。皆さまご承知のように、昭和43年に春の甲子園選抜大会で優勝した埼玉県唯一の高校です。…と言っていたのですが数年前に浦和学院高校が春の選抜で優勝しまして、そこでまた忘れかけていた我が校がクローズアップされOBとして非常に嬉しいことでした。



高校卒業後、国士館大学に推薦入学をさせていただきました。特待生というランクで学費が免除となりました。国士館大学は、非常に精神的に厳しい大学でした。政経学部経済学科で入学、大学は本校舎と鶴川校舎があり、私は鶴川校舎の中にある望嶽寮(ぼうがくりょう)で4年間、寮生活をしました。本校舎は世田谷区役所の裏で環境が良いのです。3月下旬に初めて入りました。夕方6時過ぎでまわりは真っ暗で、新しい所入っていく期待感と恐怖感が入り混じってありました。鶴川校舎は丘陵の上にあります。寮は野球部だけでなく剣道部、柔道部、陸上部、サッカー部など運動部が主ですが一般学生もいて1,000人規模で生活して、主に学生が運営していました。4年生は神様で何か頼まれたら「はい」しか言えない状況でした。24時間同じ生活していると、ひどいことはあまり言わず、いかに人とうまくつきあうか、ということを経験するようになります。今でも当時の仲間とは1年に数回、お酒を酌みかわしていることを考えると、私が実践してきたことは間違っていないかなと思います。子どもころは病弱な体質だったので体が大きい人が羨ましかったのです。高校に入るまで貧弱で体力的に自信がなかったので、お米を大量に食べて、野球の練習をして、寝て、というサイクルを繰り返したらある程度の体格になりました。でも、大学に入るともっと大柄な人はいっぱいいるし、体力的にも優れた人がたくさんいたので、まずは体を作ることが優先だと考えました。寮生活をしているいろいろな人間がいて、自由に寝かせてくれない、4年生がいてその人が寝るまでマッサージをやらされ、TVが終わって当時「砂の嵐」になるまでマッサージをして就寝しました。用意していたDVDが流れないようなので、少し大学の紹介をさせていただきます。国士館大学は大正6年に創設、2017年で100周年を迎えます。創設者は柴田徳次郎先生です。この方は建学の精神があり、柴田徳次郎

このような方針で学ばせていただきました。

大学の校章は楓(かえで)です。もともと国士館は麻布にあり、世田谷の松陰神社に大正8年に移ってきました。松陰神社に創設の同人たちは揃って語って、激動の幕末期、思想家・教育者として峻烈な生きざまを貫き通した吉田松陰に寄せる崇敬の念は篤かったそうです。建学式の朝、柴田徳次郎先生は朝日を受けて真紅に映える楓を見て松陰の赤心に思いを致し、楓を校章にしたと話を聞きました。

私は国士館の校歌＝国士館歌が好きでよく同級生・OBが揃うと歌います。歌詞に込められた意味は「国士たるべし」ということです。

私が卒業した大学をご案内しましたが、わが校から輩出した方々はいろいろな立場で活躍していますので、同士を増やす意味で、まわりにこれから大学に入る方がいましたら、わが大学を希望していただけたらと思っています。以上で私の卓話とさせていただきます。ご清聴いただきありがとうございます。



齋藤哲雄会員、卓話ありがとうございます！

スマイル

小高ガバナー補佐、桶川イブニングRC小澤様、村田様、ようこそ！齋藤哲雄会員、卓話ありがとうございました。

出席率			
出席	会員数 37	出席数 23	
欠席	欠席数 14	(%) 62.16	
前々回確定修正(%)	83.78	欠席数 6 (M・U)	7

